

## ●モンゴル

モンゴルの経済は、2021年には前年の深刻な収縮から回復したが、COVID-19パンデミックの影響を受け続けている。経済を刺激するために、政府は2022年2月に「高度警戒準備態勢」を解除し、経済活動に課せられたすべての制限を取り除き、3月にすべての海外旅行者に国境を開放した。しかし、国内の経済活動はまだCOVID以前のレベルに回復しておらず、輸出入の輸送は、中国のゼロCOVID政策により、厳しい国境通過規則に対処するのに苦労している。

### マクロ経済

モンゴルの実質四半期GDPは、対前年同期比で3四半期連続の成長を続けた後、2四半期連続で減少し、2021年第4四半期はマイナス3.8%であった。ただし、2021年第4四半期の季節調整済みの実質GDPは、前四半期より0.7%高かった。2021年の年間実質GDP成長率は、前年の4.6%の縮小から1.4%に回復した。2021年第4四半期の名目GDPは13.4兆トゥグルグ(47.2億米ドル)であった。

供給面では、サービスが2021年第4四半期に2.4ポイントのプラスの寄与をした唯一の成長ドライバーであったが、他のすべてのセクターはマイナスの寄与となった。鉱工業が最大の縮小の原因であり、建設業がそれに続いた。鉱工業と建設業は、それぞれマイナス3.3ポイントとマイナス1.9ポイントの縮小の原因であった。農林水産業の付加価値は、2022年第4四半期にマイナス0.9ポイントで、5四半期連続で前年比で減少したが、純課税はマイナス0.1ポイントであった(図1)。

支出面では、2021年第3四半期の実質GDPは前年同期比1.2%増であった。同期の最終消費は、家計や企業に提供される政府の刺激策が減少または終了したため、前年同期比7.1%減少したが、事業活動は引き続き低調であった。総固定資本形成もまた、期間中に前年比10.1%減少した。同時に、財とサービスの輸出は前年同期比38.9%減少し、財とサービスの輸入は前年比14%増加した。

需要面では、2021年第4四半期の実

質GDPは前年比3.5%減少した。最終消費と総資本形成が成長の原動力であったが、純輸出はマイナスに寄与した。最終消費は、家計に提供された政府の刺激策が継続され、ほとんどの事業活動に多くの封鎖と厳しい制限が課された前年よりも速いペースで事業活動が再開されたため、6.8ポイントの成長をもたらした。総固定資本形成の寄与は11.9ポイントであった。同時に、前年同期と比較して輸出が減少し、輸入が増加したため、純輸出はマイナス22.1ポイントの寄与となった。GDPのほぼ60%を占める商品の輸出は第4四半期に実質ベースで前年比32.5%減少したが、商品の輸入は前年比12%増加した。輸出の減少は主に、中国のゼロコロナ政策によるモンゴルと中国の国境での国境通過規則の強化に関連していた(図2)。

実質鉱工業生産(GIO)は、2021年第4四半期も6四半期連続で拡大を続けたが、2022年第1四半期には前年比7.2%減少した。2022年3月の縮小は深刻で、GIOは前年比32.9%減少した。これは主に、GIOの65%を占める鉱業生産の42.3%の減少によるものである。石炭生産量は2021年半ば以降減少を続け、2022年3月には前年同期比73%減少した。これは、モンゴルと中国の国境での継続的な規制と石炭備蓄の増加に関連していた。

消費者物価指数(CPI)の上昇率は拡大を続け、2022年第1四半期には14.4%に達した。食品・非アルコール飲料と輸送の価格上昇がCPI上昇率の主な要因であった。2022年第1四半期の食品・非アルコール飲料のCPI上昇率は、前年比19.1%で、輸送のCPI上昇率は22.1%であった。モンゴルの消費者物価指数バスケットの最大のシェアを持つ項目は食品・非アルコール飲料で、全体の26.1%であり、輸送は全体の14.4%を占めている。

モンゴルの通貨トゥグルグは引き続き減価し、1米ドルに対する平均為替レートは2021年第4四半期に2849トゥグルグに達し、2022年3月にはさらに2902トゥグルグに上昇した。

2021年末のマネーサプライ(M2)は27.9兆トゥグルグ(97.8億米ドル)で、前年比13.8%増加した。しかし、モンゴル銀行がインフレの拡大を抑制するために金融引き締

め政策を導入したため、2022年第1四半期末には26.4兆トゥグルグ(91.1億米ドル)に減少した。モンゴル銀行は、政策金利を以前の6.0%から2022年1月末には6.5%に引き上げ、さらに2022年3月下旬には9.0%に引き上げた。同時期に、融資残高の合計は引き続き増加し、21.9兆トゥグルグに達し、前年比25.2%増加した。不良債権の割合は、2022年3月末時点で10%から9.7%にわずかに減少したものの、増加を続けた。2022年3月末の不良債権は、2.1兆トゥグルグ(7.3億米ドル)であり、トゥグルグと米ドルでそれぞれ前年比5.2%と3.3%増加した。

国家予算は2021年に2兆9090億トゥグルグの赤字となった。これは1年前より36%低かった。予算は2022年第1四半期にも2550億トゥグルグの赤字となった。2022年第1四半期の均衡化された歳入と助成金の合計は、前年比35.8%増の3兆5680億トゥグルグであったが、支出と純貸付の合計は、前年比40.3%増の3兆823億トゥグルグであった。予算支出の増加は、主に経常支出の前年比39.6%の増加、および資本支出の同54.8%の増加によるものである。

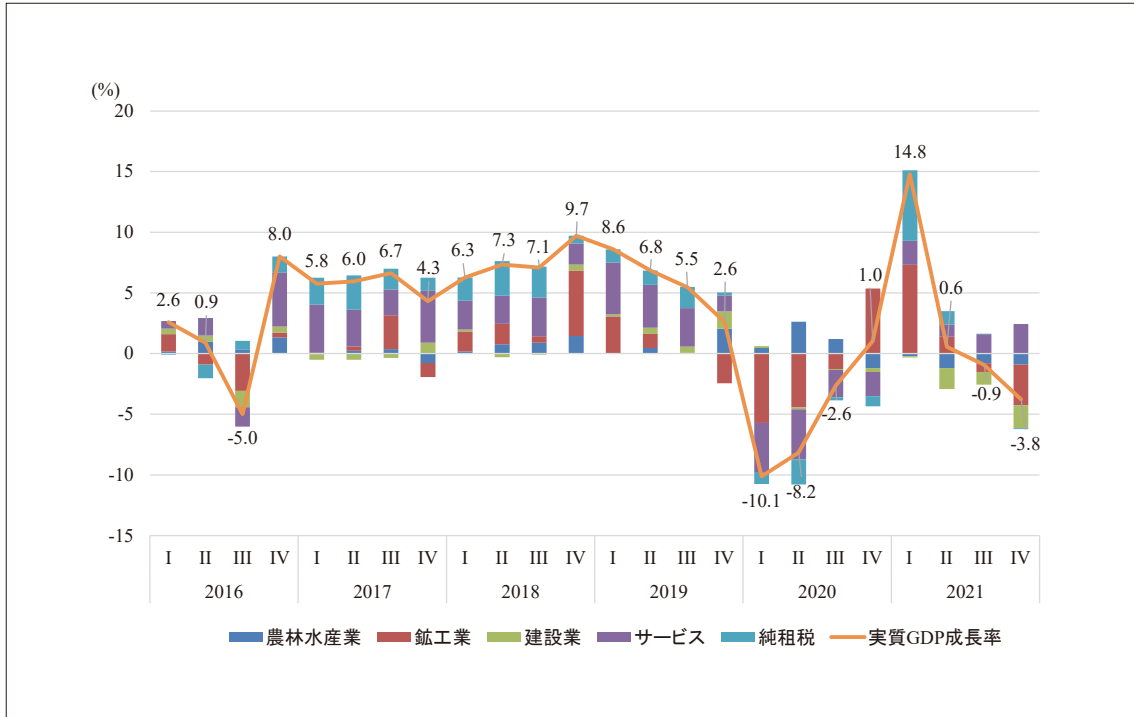
### 外国貿易

2022年第1四半期中、モンゴルは126カ国と貿易を行った。対外貿易総額は36億ドルで、輸出入はそれぞれ19億ドル、17億ドルで、2.5億ドルの黒字を記録した。輸出は前年比2.9%減少し、輸入は前年比11%増加した。輸出の減少は、主に石炭の輸出の減少によるものである。石炭の輸出は、量的には前年比62.8%減少したが、石炭価格の上昇により、金額では前年比2.4%減少となった。2022年第1四半期の石炭価格は、前年比で約2.5倍に上昇した。モンゴルは鉄鋼製造に使用される原料を中国に輸出している。

ロシアはモンゴルの最大の輸入元であり、中国と日本がそれに続いた。これらの国々からの輸入は、それぞれ合計の32%、31.2%、8.2%に相当する。モンゴルのロシアからの輸入の57.1%は石油製品であり、日本からのモンゴルの輸入の71.2%は乗用車であった。

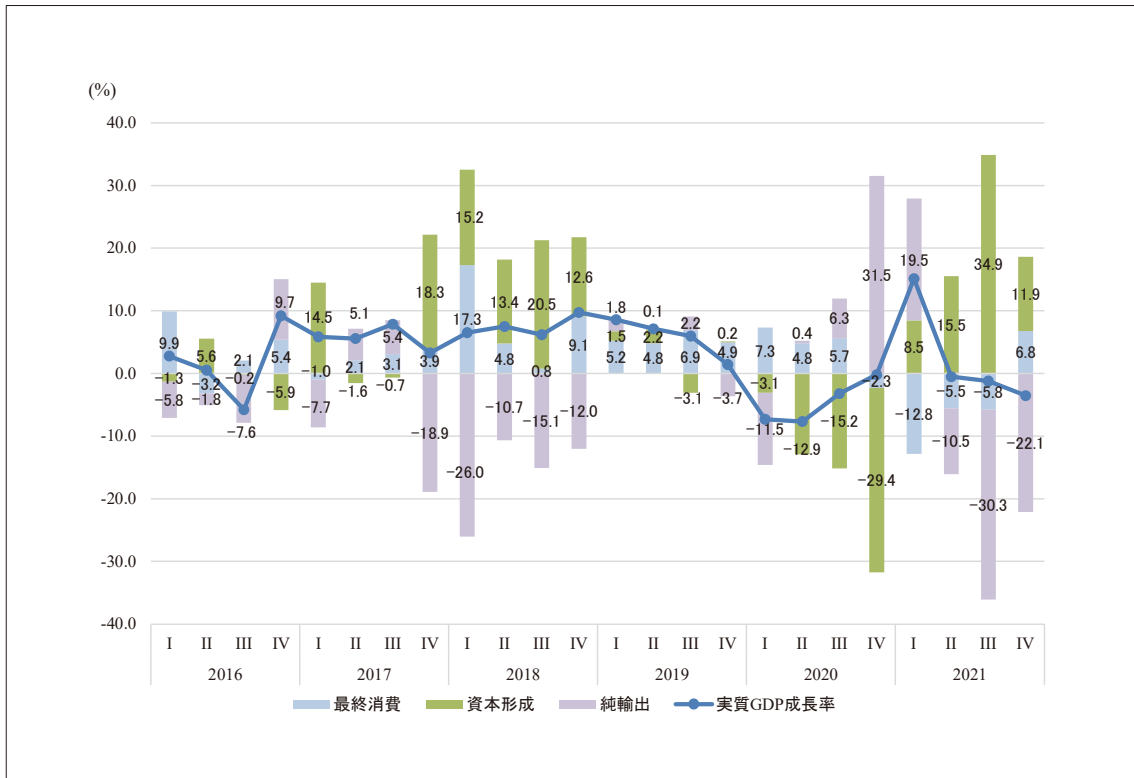
ERINA 調査研究部主任研究員  
エンクバヤル・シャクダル

図1 四半期GDP成長率と生産部門別寄与度(対前年同期比)



(出所) モンゴル国家統計局

図2 四半期GDP成長率と需要項目別寄与度(対前年同期比)



(出所) モンゴル国家統計局

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2020年1Q	2020年2Q	2020年3Q	2020年4Q	2021年1Q	2021年2Q	2021年3Q	2021年4Q	2022年1Q	2022年2月	2022年3月
名目国内総生産(兆トウグルグ)	23.9	28.01	32.58	37.84	37.45	43.0	7.46	9.50	9.62	10.87	9.19	10.49	9.90	13.4	-	-	-
実質GDP成長率(対前年同期比:%)	1.5	5.6	7.7	5.6	▲4.6	1.4	▲10.1	▲8.2	▲2.6	1.0	14.8	0.6	▲0.9	▲3.8	-	-	-
鉱工業生産額(対前年同期比:%)	▲0.3	5.1	6.4	1.7	▲1.6	49.3	▲13.1	▲11.6	0.2	10.9	71.1	50.5	47.5	28.1	▲7.2	▲5.8	▲31.9
消費者物価上昇率(対前年同期比:%)	0.8	4.3	6.8	7.3	3.7	7.1	6.1	3.6	2.4	2.7	2.5	6.1	8.6	11.2	14.4	14.2	14.4
失業率(%)	10.0	8.8	7.8	10.0	7.0	-	6.6	6.6	7.3	7.6	8.8	8.4	7.4	8.1	-	-	-
対ドル為替レート(トウグルグ)	2,148	2,441	2,473	2,684	2,813	2,849	2,757	2,799	2,847	2,851	2,850	2,850	2,849	2,849	2,869	2,857	2,902
貨幣供給量(M2)の変化(対前年同期比:%)	21.0	30.5	22.8	8.2	16.2	13.8	3.6	5.6	9.8	16.2	22.9	29.6	20.2	13.8	3.9	5.4	3.9
融資残高の変化(対前年同期比:%)	6.1	9.6	26.5	5.0	▲5.0	21.3	▲2.0	▲4.8	▲4.5	▲5.0	2.8	10.3	16.5	21.3	25.2	24.2	25.2
不良債権比率(%)	8.5	8.5	10.4	10.1	11.8	10.0	10.8	11.1	11.4	11.8	11.5	10.3	9.9	10.0	9.7	10.2	9.7
貿易収支(百万USドル)	1,558	1,863	1,137	1,492	2,277	2,398	▲126	494	851	1,064	477	373	448	1,126	377	143	251
輸出(百万USドル)	4,916	6,201	7,012	7,620	7,576	9,247	1,036	1,792	2,319	2,429	2,000	2,111	2,313	2,848	3,662	1,180	1,942
輸入(百万USドル)	3,358	4,337	5,875	6,128	5,299	6,849	1,162	1,299	1,468	1,366	1,524	1,737	1,865	1,722	3,285	1,038	1,691
国家財政収支(十億トウグルグ)	▲3,660	▲1,742	3	▲756	▲4,539	▲2,909	▲276	▲1,922	▲541	▲1,800	▲96	▲973	▲208	▲1,631	▲255	390	▲289
国内貨物輸送(対前年同期比:%)	20.0	15.3	14.6	7.4	1.1	▲13.2	▲6.3	▲8.8	1.9	17.0	15.7	0.7	▲24.2	▲34.0	▲38.0	-	-
国内鉄道貨物輸送(対前年同期比:%)	7.9	9.1	13.5	13.5	10.3	▲4.1	10.8	12.6	13.1	5.0	4.0	1.5	▲5.4	▲17.2	▲32.0	▲24.6	▲30.6
国内道路貨物輸送(対前年同期比:%)	78.4	33.6	17.3	▲6.6	▲24.5	▲50.6	▲54.5	▲68.8	▲19.9	73.1	94.1	257.0	▲76.8	▲81.1	▲51.0	-	-
成畜死亡数((対前年同期比:%)	132	▲39	197	▲58	85	-	89	78	78	98	88	78	78	45.9	▲93.6	-	-

(注)消費者物価上昇率、登録失業者数、貨幣供給量、融資残高、不良債権比率は期末値、為替レートは期中平均値。

(出所)モンゴル国家統計局『モンゴル統計年鑑』、『モンゴル統計月報』各号ほか